

日本鉄鋼協会 創立80周年記念事業のご案内

本会は大正4年2月6日に設立され、平成7年に創立80周年を迎えます。昨年6月企画委員会の下部機構として創立80周年記念事業小委員会を設け、記念事業などの検討を進めてまいりました。本年3月16日の理事会で一応の結論を得、更にその詳細の検討を進めてきましたが、今般一応の具体案がまとまりましたので、ご案内いたします。

それぞれの事業の内容は、適時会告によりご連絡いたしますので、お見逃しないうお願いいたします。

I. 記念式典

1. 期 日：平成7年4月3日(月) ー第80回通常総会と併せ挙行ー (第129回春季講演大会の前日)
2. 会 場：経団連会館 (東京都千代田区大手町1-9-4)
3. 式典・特別講演会 (14:00~18:00)
4. 祝賀会 (18:00~20:00)

II. 記念出版

1. 「鉄と鋼」創立80周年記念特集号 (Vol.81, No.4) の発行 (平成7年4月)
 - (1) 最近10年間におけるわが国の鉄鋼技術及び學術の進歩の跡を展望し、世界の趨勢に対する位置付けを行う。
 - (2) 各分野で進歩・発展の顕著な技術・製品及び理論について重点的にテーマを選び、将来的な展望も含める。
 - (3) 鉄鋼生産技術年表、産業別鉄鋼製品年表、年表を補完する図表、座談会、取材記事を掲載する。
2. 日本鉄鋼協会史の発行 (平成7年6月)
70周年史以降、最近10年間の協会活動状況の歩みを記録したもので、会員希望申込者に無料配布する。
3. 創立80周年記念「叢書 鉄鋼技術の流れ」の刊行
育成委員会知的財小委員会の企画により、日本鉄鋼協会の有する知的財を歴史的に展望し講義ノータ的に個人執筆するもので、第1シリーズ全10巻として平成7年1月以降順次刊行する。

III. 懸賞作文の募集

21世紀を目前にして、政治・社会・経済等あらゆる事象の大変動期を迎えている。その中であって、成熟した材料として、日常生活の身近にあり地球と共存する材料である鉄鋼が、実は中心的役割の一端を担うのである。21世紀において鉄鋼がどのような役割を担うのかを社会、一般に問いかけ、考えてもらい、夢を語ってもらうことにより、鉄鋼に関する貴重な提言を得るとともに、鉄鋼のプレゼンスを強く訴える機会とする。(詳細は次頁参照)

学生会員の皆さんへ ヨーロッパの研究所・製鉄所めぐり参加者募集案内

21世紀の技術を生み出すイギリス、フランス、ドイツの研究所、製鉄所を14日かけてめぐります。その間著名な大学で、海外学協会の学生会員とも懇談します。

引率は東京工業大学・永田和宏教授です。奮ってご参加下さい。

1. 日 程:

- 平成7年3月17日(金) 東京発マンチェスター着
British Steel研究所などを見学
Sheffield大学を訪問し、イギリス材料学会学生会員と交流
- 3月21日(火) ルクセンブルクからメッツへ
フランス鉄鋼研究所などを訪問し、フランス鉄鋼協会学生会員と交流
数ヶ所の転炉ー圧延製鉄所見学
- 3月26日(日) デュッセルドルフへ
Aachen工科大学を訪問し、ドイツ鉄鋼協会学生会員と交流
Max Plank鉄鋼研究所、Thyssen製鉄所を見学
- 3月31日(金) 東京着
- ※帰途デュッセルドルフまたはロンドンで現地解散し、何日か後の便で帰国することも可能です。
※訪問先は希望により調整します。

2. 定 員 先着順 20名

3. 締 切: 平成7年1月20日(金) ただし定員になり次第締切ります。

4. 参加資格: 日本鉄鋼協会学生会員であること。会員以外の方は入会手続きをして下さい。

5. 参加費: 199,000円 (往復航空運賃, 13泊の宿泊費, 朝食代, 現地交通費, 保険を含む)

6. 申込み・問合せ先: (社)日本鉄鋼協会 編集・業務室 岡田, 佐藤 〒100 東京都千代田区大手町1-9-4 経団連会館3階 TEL (03) 3279-6021 FAX (03) 3245-1355